

第5回『こども環境学セミナー』のお知らせ

拝啓

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

『こども環境学会』は平成16年5月、こどもを取り巻く様々な環境を考えるために学者、行政関係者、実践活動をしている個人・団体、こども環境に関心がある一般の方々にいたる幅広い参加者を得て設立され、物理・化学環境だけでなく生物環境、こども特有の社会環境をも包括する学際的な学会をめざしています。

本学会ではこの理念を具体化し、会員自身の継続的な教育および、学会と社会の幅広い知識・活動の共有を目的として、【学術・研究委員会】の企画により公開セミナーシリーズ『こども環境学セミナー』を行なっています。近年、こどもを取り巻く環境はめまぐるしく変化し、複雑になってきています。これらの現状をふまえ、本セミナーではこども環境に関連する専門家や実践者に講演いただき、討論を通じて演者と参加者の相互交流を図るものです。

このたび、『第5回こども環境学セミナー』を以下のように開催いたしますので、会員はじめ一般の方々にはご関心ある周囲の方をお誘いの上参加くださるようご案内いたします。

(学会員で本セミナーへの参加者には、こども環境学会が認定(予定)する継続教育および専門家としての資格取得のためのポイントが与えられますので、積極的にご参加ください。) 敬具

平成18年6月

こども環境学会

学術・研究委員会委員長
会長

織田正昭(東大(院・医学)発達医科学)
仙田 満(東工大・名誉教授)
・環境デザイン研究所)

日時 平成18年7月15日(土)午後1:30~5:00
会場 東大医学図書館3階大会議室(333号室)(東京都文京区本郷7-3-1)
(東京都文京区本郷7-3-1地下鉄本郷三丁目駅より徒歩7~8分)

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_02_01_j.html

車での来場はご遠慮ください。なお託児サービスはございませんが、あらかじめお申し出いただければご相談させていただきます。

講演者

- () **定行まり子 氏**(日本女子大教授(住居学); こども環境学会理事)
『青少年(中高生・若者世代)の居場所
ー日本とドイツ(ドレスデン)の事例からー』
- () **井上美智子氏**(近畿福祉大助教授(社会福祉学); こども環境学会理事)
『現代の幼児と自然との関わり』

対象 子ども環境に関心がある方どなたでも

参加費 資料代として以下を申し受けます(当日会場受付で直接お支払いください)

こども環境学会会員 1000円

(同)非会員 1500円(当日、学会の入会手続き可)

学生(会員非会員を問わず)1000円

懇親会 セミナー終了後、近くの店で簡単な懇親会を予定しています。多数参加ください
(会費;実費)

申し込み方法(直接会場にいられても参加可能ですが準備の都合上7月10日ころまでに)
参加ご希望の方は、お名前、所属、連絡先(e-mailなど)を添えて、下記までe-mail
または、FAXまたは、はがきにてお申し込みください。

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東大大学院医学系研究科発達医科学

織田 正昭

e-mail: odam-tky@umin.ac.jp (又は moda@m.u-tokyo.ac.jp)

TEL : 03-5841-3517 (直通) FAX : 03-5841-3628

なおこども環境学会に関する事務的なお問い合わせは下記へどうぞ

『こども環境学会』事務局(連絡担当:中山)

東京工業大学教育環境創造研究センター宮本研究室内

〒152-8552 東京都目黒区大岡山2-12-1-M1-46

Tel : 03-5734-3163

URL:<http://www.children-environment.org>